

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	20009	亀山版特別定額給付金給付事業	課名	地域福祉課 福祉総務G
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実	財務科目	01:一般会計
	基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進	款	03:民生費
	施策の方向	01:健やかに産み育てられるための支援の充実	項	01:社会福祉費
戦略プロジェクト	-	目	01:社会福祉総務費	
事業予定期間	R 2 ~ R 2 年度		主な根拠法令要綱等	

目的概要	対象	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した児童の親
	目的	新型コロナウイルス感染症により各家計への影響が懸念される中、国の特別定額給付金の主旨を踏まえた『亀山市臨時特別定額給付金「はぐくみ」』を給付することで、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図る。
概要	概要	国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日以降に亀山市に住民登録をした出生児の親となる市民に対し、本年度に限り、出生児1人につき特別定額給付金と同額の10万円を一律給付する。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業の計画・実績	年度計画		○亀山市臨時特別定額給付金「はぐくみ」の給付		
	年度実績		○給付対象295世帯(対象児童数300人) ○給付済295件世帯(対象児童数300人)		
事業費	計画額	事業費	41,600千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	0千円	41,600千円	0千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費	0千円	39,500千円	0千円
		国庫支出金		39,500千円	
		県支出金			
		地方債			
		その他			
人件費	事業費	0千円	0千円	0千円	
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
総人件費	0千円	1,176千円	0千円		
一般職員	0千円	1,176千円	0千円		
所要人員		0.15			
会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円		
総コスト(+)	0千円	31,680千円	0千円		
受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%		

				令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	給付金給付率	活動	計画値		100
		給付件数/期間内出生児のいる世帯数		実績値		100
				単位		%
	名称			計画値		
				実績値		
				単位		
	名称			計画値		
				実績値		
				単位		

事業の改善行動	前回評価	[前回評価の対応方針の概要を記入]
	改善行動	[前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか]

		評価	(判定)
事業の評価	活動	[計画どおりに実施できたか] はぐくみの給付に当たっては、市ホームページや広報かめやまへの制度概要の掲載に加え、出生届時にチラシを直接配布しつつ、対象者に申請書類一式を送付した。また、申請書については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下において、郵送による受付としたことで、期間内出生児のいる295世帯(300人)に対し、全件給付することができた。	A 計画どおり実施できた
	成果	[成果は順調に上がったか] 新型コロナウイルス感染症により、各家計への影響が長引く中、迅速かつ的確に亀山市臨時特別定額給付金はぐくみを給付したことにより、家計への支援を行い、子育て世帯の経済的な負担の軽減につなげた。	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	[課題は何か] 本給付金事業では、郵送による申請方法としたが、子育て世帯においては、スマホ等によるオンライン申請のニーズも一定あることから、従来の申請方法に加え、オンラインによる申請の検討が必要である。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [その他の場合、その内容を記載] 新型コロナウイルス感染症による子育て世帯への影響を見極めながら、必要な対策を講じる。
	対応	[課題に対し、どのように対応するか] 子育て世帯の給付金の申請に当たっては、窓口や郵送での申請に加え、オンライン等を活用した申請の仕組みを並行して実施し、申請者の実情に応じた申請環境を整える必要がある。	
	効果	[対応することで、どのような効果が期待できるか] オンラインによる申請環境を整えることにより、子育て世帯の実情に応じた申請が可能となり、給付金を迅速かつ的確に給付することが期待できる。	
	対応時期	-	

[1次評価者]	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務グループリーダー 梅田 全志
[最終評価者]	健康福祉部 地域福祉課長 麻生 俊哉

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	/	A	
	成果	/	/	/	A	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		39,500 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	41,500 千円
	令和3年度への繰越額	2,000 千円